

「課題名：腎泌尿器科領域における高精度画像情報を用いた術前シミュレーションおよび術中ナビゲーションの有効性を評価する探索的研究」について

○ 研究の意義・目的

腎泌尿器科領域において、ロボット支援手術、腹腔鏡手術は普及しており、手術内視鏡を用いた高精度の視野での繊細な操作が可能になっていますが、術前の CT や MRI などの高精度画像情報の術前ならびに術中の使用の効率的な使用法についてはまだ一定した見解がありません。今回、術前高精度画像情報を効率的に術中の認識や判断に利用することで、手術の治療効果を最大化し、合併症を減少させるため、この研究を計画しました。

○ 研究対象者

2021年10月1日から2028年3月31日までに、広島大学病院泌尿器科で手術を受けられた患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は身長、体重、性別、年齢、診断名、血液検査、画像検査、手術所見です。

（個人が特定出来る情報は転記しません）

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学 教授 日向信之

○ 研究期間（委員会承認後）～2030年3月31日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

*研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5242

広島大学病院泌尿器科 教授 日向 信之（研究責任者）

助教 池田 健一郎（担当者）